

(特非) 時ノ寿の森クラブ

森林・里山を社会財として「シェア」し、持続可能な森林保全を目指す

活動地域  静岡県



森のようちえん親子体験の様子

課題

間伐等の保全活動により再生しつつある小規模民有林だが、生産的価値の減少した状態では、今後も所有者による保全管理は難しく、再び荒廃状態に陥る可能性が高い。

目標

所有者に代わって永続的に保全管理する仕組みを構築するとともに、その森林・里山の公益的価値を社会全体で共有(シェア)する仕組みを整備する。



今後の
展望

パートナーシップを結んだ企業と持続可能な関係性の構築を進めたい。
体験プログラム参加家族に対し、森林里山の新たな利活用のきっかけを提供し、森との関わりをより深めてもらえるよう促したい。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 対象森林の持続可能な保全管理の体制づくりの一つとして、企業とのパートナーシップを2件結ぶことができた。今後の実効性のある保全活動の連携と利活用について協定を交わした
- 新型コロナウイルス禍であったが、子どもたちの自然体験の機会を奪わぬよう、感染対策をし、体験プログラムの運営を行った。その結果、森のようちえんは登録園児が2019年度13人(1コース)→2020年度37人(2コース)となり、多くの子どもたちに森林体験の提供と保護者への森林保全活動の啓蒙啓発を行うことができた



森林ボランティア体験・外來植物の除去作業

森林体験プログラム
延べ参加人数 **828人**

参加者リピート率 **51.8%**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **60%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍での参加者を募るプログラムの運営。参加者の不安を可能な限り減らし、納得した上で参加してもらえる仕組みづくり。

■工夫した点

森林ボランティア体験の募集が難しい中、すでに関わりのある森のようちえんの参加親子へ呼びかけ、参加に結びつけることができた。

〒436-0341
静岡県掛川市倉真7021
電話：0537-28-0082

E-mail：info@tokinosunomori.com

HP：https://tokinosunomori.com/

